

校長室だより No.34 7月31日(水)
さんいんアフタースクールオンライン

今日は1学期終業式。目に見えないウイルスとの戦いという誰もが体験したことのない1学期となりました。そのため、例年より短い夏休みとなりますが、生徒たちには有意義に過ごして欲しいと願っています。

さて先日、地域の生徒、大人と繋がろう！をコンセプトに「さんいんアフタースクールオンライン」という試みが文字通り「放課後」に行われました。山陰効果団地という活動団体の主催で、お隣鳥取県の日野高校、広島の大崎海星高校の生徒や、東京大学の4年生（「高校生未来ラボ」、増子彩夏さん等）多種多様な人々がオンライン上で集まり、交流しました。

情報科学高校からは3年生の課題研究・観光ビジネス研究班の5名が参加し、研究成果の中間発表も行いました。

こうやって地域の様々なジャンルの社会人のかたや他県の高校生たちが交流するのはこれまでではなかなか困難でしたが、こうやってオンラインで繋がることは容易にできます。今回は初めての試みと言うことで、高校生同士が語り合う場はありませんでしたが、この企画が生徒と社会人がボーダーレスに交流できる場として今後発展していくことを期待したいと思います。

※山陰効果団地

山陰の『音楽』や『アート』といった多ジャンルの仲間が集い、地域活性化を目的とした音楽活動やイベント企画をつづけるコミュニティ集団

